

LOBO調査【全国商工会議所早期景気観測調査】

2024. 7 月速報 業況DIは、消費低迷の中コスト増継続で横ばい。先行きは消費拡大の見通し立たず、慎重な見方

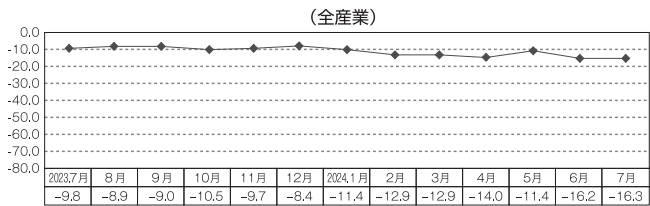
全産業合計の業況DIは、▲16.3（前月比▲0.1ポイント）。製造業は、物価高により企業の設備投資意欲に弱さが見え、機械器具関係を中心に悪化。小売業・サービス業は、堅調なインバウンド需要が下支えするものの、長引く物価高による消費者の購買意欲の低下で力強さを欠いています。卸売業も日用品や飲食品関係の需要減で弱含みとなっています。建設業は、公共工事の下支えで改善を示すものの、人手不足やコスト増等の重荷は継続しています。原材料価格が高止まりする中、激変緩和措置の終了や円安基調でコスト負担増は継続しています。日経平均株価は最高値を記録しましたが、中小企業は価格転嫁等で恩恵を十分に享受できておらず、業況は足踏み状態となりました。

【産業別概況と見通し】	前月と比べたDI値の動き	改善	→ ほぼ横ばい	悪化
 建設業	住宅関係を中心に民間工事は受注不振が継続しているものの、堅調に推移する公共工事が下支えし、改善。一方、資材価格やエネルギー価格が高止まりする中、働き方改革により人件費も増加し、コスト増に苦慮する声が聞かれた。	・「資材価格の高騰が続いており、受注時の設計単価と実際の工事単価に乖離が出ている。自治体の中には、公共工事での価格スライドに柔軟に対応してくれているところもあり、こうした流れが全国に普及してほしい」（一般工事業）	・「資材価格が高止まりする中、時間外労働の上限規制による働き手の増員で人件費も増加している。工事価格への転嫁は追い付いていない」（舗装工事業）	
 製造業	円安による輸入部材価格の高騰や輸送費・電気代の上昇等でコスト負担増が継続する中、物価高による企業の設備投資意欲に弱さが見え、機械器具関係を中心に、悪化。	・「円安による仕入価格の高騰や電気代の上昇によるコスト増が収益を圧迫している。価格転嫁に取り組んでいるが、物価上昇が断続的に発生しており、その都度対応するのは難しい。加えて、輸送費も値上がりし始め、対応方法を模索している」（金属加工機械製造業）	・「取引先の在庫調整による販売数の減少が続いている。秋以降は回復する見込みだが、確認はできず、先行きは不安定な状況である」（通信機械器具製造業）	
 卸売業	猛暑で夏物衣料等の繊維製品の需要は増加したものの、個人消費の低迷による日用品や飲食品関係の引き合い減少や、物流2024年問題による輸送費の上昇、円安による輸入品の高騰等でコスト負担増が継続し、ほぼ横ばい。	・「コスト増が続いているため価格転嫁を行ったが、それに伴って販売店でも値上げを行ったため、消費者の買い控えが発生し、受注数が減少。結果的に売上も伸びず、コスト増をカバーできない状況になっている」（食料・飲料卸売業）	・「円安による仕入コストの上昇による負担増も大きい。顧客先である製造業の業績不振の影響で引き合いが減少している」（精密機械器具卸売業）	
 小売業	消費者の購買意欲は低迷しているものの、堅調なインバウンドや猛暑に伴う夏物衣料の需要増で売上が好調な百貨店が全体をけん引し、改善。イベント等での特需と日常とで、消費意識の二極化が顕著に見られるとの声が聞かれた。	・「物価高により、生活用品を始めとする様々な品目で購入点数は伸び悩んでいるが、販売単価は上昇しているため、売上は好調。今月は気温の高い日も多い中、政府の激変緩和措置も終了しており、電気代の上昇によるコスト増が負担となっている」（百貨店）	・「地域の夏祭りイベントでは、日頃は節約志向が見られる地域住民の消費が活発になり、当社も売上が伸びた」（衣料品小売業）	
 サービス業	インバウンド・国内観光需要に下支えされ、宿泊業等は堅調に推移しているものの、消費者の節約志向から生活関連サービスでは需要の伸び悩みが見られ、ほぼ横ばい。	・「インバウンド需要もあり、宿泊客は増加傾向にあるものの、時間外労働の上限規制は地域の路線バスや観光バスの運転手にも適用されるため、減便や廃便が増えており、総じてみると受注機会の損失に繋がっている」（宿泊業）	・「地産地消の考え方に切り替え、仕入先を地域の事業者に変更し、CO2削減に努めていく」（飲食業）	

業況DIの推移

	2024年 2月	3月	4月	5月	6月	7月	見通し 8～10月
全産業	▲12.9	▲12.9	▲14.0	▲11.4	▲16.2	▲16.3	▲15.4
建設業	▲13.0	▲15.6	▲16.5	▲16.5	▲18.7	▲13.1	▲12.5
製造業	▲17.0	▲14.8	▲21.7	▲13.6	▲17.6	▲22.8	▲19.4
卸売業	▲19.2	▲17.4	▲16.6	▲14.8	▲23.3	▲24.0	▲23.2
小売業	▲14.4	▲17.9	▲16.5	▲16.6	▲22.2	▲20.8	▲19.8
サービス業	▲4.4	▲3.8	▲2.4	▲0.8	▲8.0	▲5.4	▲6.9

※見通しは、当月に比べて向こう3ヶ月の先行き見通しDI



※調査期間：2024年7月16日～22日

全国325商工会議所が2,489企業にヒアリング

※DI値（景況判断指数）

業況・売上・採算などの各項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準として、景況感の相対的な広がり意味する。

県内企業倒産発生状況 前年同月に比べ3件減少ながら、負債総額は増加

〈令和6年7月概況と見通し〉

全国的には、景気は足踏みも見られるが、雇用・所得環境が改善する中で各種政策の効果もあり、緩やかな回復が続くことが期待されています。また、県内景気は一部に弱さが見られるものの、基調としては穏やかに持ち直しているものと見られます。しかし、地場中小企業においては円安に伴う物価高、人件費の上昇などのコストアップが収益を苦しめている

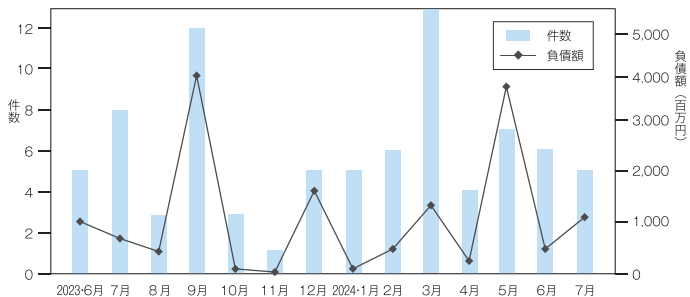
る状況で、政府の資金繰り支援策も経営改善や事業再生にシフトしており、コロナ禍で過剰債務に陥った企業、業績回復が遅れた企業は自立を迫られています。資金需要が活発になる秋口以降、資金調達が困難な企業を中心に、倒産を押し上げる動きが強まっていくものと見られます。

山形県 月別倒産件数 負債額

	東 南 置 賜		山 形 県	
	件数	負債金額	件数	負債金額
令和6年7月	1	百万円 53	5	百万円 1,183
前 月 比 (%)	20.0	17.5	83.3	251.7
前年同月比 (%)	100.0	196.3	62.5	172.7

東南置賜…米沢・南陽・高畠・川西

資料／東京商工リサーチ



県内消費者物価指数 前年の水準を上回った

令和6年6月	指数	前月比(%)	前年同月比(%)
食料	116.1	▲0.8	4.2
住居	106.7	▲0.2	1.3
光熱・水道	115.8	2.2	4.5
家具・家事用品	120.9	0.6	5.2
被服及び履物	112.4	▲0.1	4.0
保健医療	104.5	0.4	1.9
交通・通信	97.9	0.5	2.8
教育	100.0	0.5	0.0
教養娯楽	112.1	0.0	7.6
諸雑費	105.0	▲1.1	1.5
総合	109.2	0.3	3.4

資料：山形県みらい企画創造部統計企画課

百貨店・スーパーの商品別販売額 県内の販売額は前年を上回った

令和6年6月 (単位：百万円、%)

品目	全 国		山 形 県	
	百貨店＋スーパー		百貨店＋スーパー	
	販売額	前年同月比全店舗	販売額	前年同月比全店舗
紳士服・洋品	46,402	6.1	172	2.9
婦人・子供服・洋品	145,316	11.4	182	▲2.6
その他の衣料品	12,671	3.5	24	▲7.1
身の回り品	113,675	24.6	32	▲1.2
飲食物品	1,190,135	4.5	10,331	2.2
家具	6,530	3.0	71	3.4
家庭用電気機械器具	14,804	▲9.6	53	▲18.4
家庭用品	36,498	5.0	257	▲0.8
その他の商品	288,720	11.1	682	3.5
食堂・喫茶	12,671	4.7	34	▲0.5
合計	1,867,421	6.9	11,839	2.0

経済産業省 東北経済産業局調べ
(注・販売額は四捨五入の関係で合計とは一致しない場合があります)

米沢市の人口と世帯数

令和6年7月1日現在
人口 77,372人 (78,543人)
世帯数 33,468世帯 (33,709世帯) 一世帯当たり 2.31人 (2.33人)
() 内前年同月データ 資料／米沢市政策企画課統計調査担当

一般職業紹介 有効求人倍率は前年を0.32ポイント下回った

		求人数	求職数	求人倍率	充足数
令和6年6月	有効	2,550	2,464	1.03	180
	新規	881	501	1.76	－
前月比(%)	有効	100.6	100.6	102.0	91.4
	新規	85.7	85.7	105.4	－
前年同月比(%)	有効	67.3	67.3	76.3	84.5
	新規	65.2	65.2	90.7	－

充足数…自安定所の有効求人が安定所の紹介により、求職者と結合した件数

職種別 (山形県)

	求人数	求職者数	求人倍率
管 理	48	37	1.30
専門・技術	3,501	1,937	1.81
事務	1,932	4,221	0.46
販売	2,352	1,067	2.20
サービス	3,890	1,798	2.16
保安	607	124	4.90
農林漁業	280	279	1.00
生産工程	3,056	2,459	1.24
輸送・機械運転	1,029	547	1.88
建設・採掘	1,654	304	5.44
運搬・清掃	1,800	3,246	0.55
その他	0	1,319	－

(主要業務指数・パートタイムを含む全数)
資料：山形労働局職業安定課

米沢市建築確認申請状況 (専用住宅) 件数は前年を上回ったが床面積はほぼ同様

令和6年7月		件 数			床 面 積 (㎡)		
		2・3号建築物	4号建築物	小 計	2・3号建築物	4号建築物	小 計
	総 数	1	18	19	113	2,030	2,143
	新 築	1	12	13	113	1,554	1,667
	増 築	0	6	6	0	476	476
前月比(%)	総 数	－	112.5	118.8	－	121.2	127.9
前年同月比(%)	総 数	－	112.5	118.8	－	94.9	100.1

専用住宅 2・3号建築物…建築基準法第6条第1項2・3号建築物 (木造3階建築物、木造以外の2階以上建築物など)
4号建築物…建築基準法第6条第1項4号建築物 (2・3号に挙げる建築物以外、木造2階住宅など)

